



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／矢島 實
- 副会長／矢島 進・井上保子
- 幹事／矢崎宏明
- 会報・雑誌・広報委員長／笠原祥一

■ 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F

Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939 ・ URL : <http://okaya ローター .org> ・ E-mail : okaya ローター@amber.plala.or.jp

第 2495 回例会 2010 年（平成 22 年）10 月 12 日（火）

点 鐘：矢島 實 齊 唱：手に手つないで
司 会：小口泰史 ラッキーNo. : No.No.9 山岸邦太郎
結 婚 祝：竹村一幸・杉田隆夫・山岡晴男・大橋正明・小口泰史・宮坂宥澄
宮坂宥洪・矢島 進

会長挨拶

本日は、ガバナー訪問の日です。2010 -2011 年度国際ローター 2600 地区 綿貫隆夫ガバナーさんと小口政博諏訪グループガバナー補佐さんをお迎えしての例会となります。綿貫ガバナーさんは、現在中野市にお住まいになり特許弁理士さんとしてご活躍なさっております。長野西ロータークラブに所属しておられます。ようこそ岡谷ロータークラブにおいて下さいました。クラブ会員全員で歓迎いたします。のちほど報告ならびに卓話をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

いよいよ秋らしく野や、山の紅葉も色づいてきました。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、一年の中でも非常に過ごしやすい時期だと思ひます。しかし今年の夏の猛暑、その疲れが今頃出てくるのではないかと心配です。どうか会員の皆様も暴飲、暴食などに気をつけ、しっかり睡眠をとって、健康に留意なさって頂き、またなんとか、この年度は、会員一同増強に向かつて一丸となつていきたいと思ひます。

幹事報告

- ・「みんなでまちづくり集会」開催の案内が届いております。（詳細は事務局まで）
- ・先週のクラブフォーラムの結果をリストにて各テーブルにお配りました。目を通して頂ければと思ひます。

【例会変更】

松本西南 RC=11/2→1(月)3 クラブ合同夜間例会に変更。11/23(火)法定休日。ビジター受付は 11/2 12 時～13 時例会場にて。

委員会報告

社会奉仕委員会 10/17(日)am6:30 より諏訪湖一斉清掃が行われます。体育館裏湖畔公園集合です。よろしくお祈いします。また、岡谷市障害者福祉推進実行委員会より福祉バザーへの出品依頼が届きました。身の回り品で衣食住に関係するもの。(名入れ品不可) 10/26 の例会までに事務局へ出品者名が分かるようにしてお出し下さい。

親睦委員会 次週は親睦ゴルフコンペ(諏訪湖 CC)、夜間例会(ホテル岡谷 6:30)となります。よろしくお祈いします。



ガバナー公式訪問

第 2600 地区ガバナー
綿貫 隆夫 様

今日はとても楽しみにして来ました、岡谷には若い頃に弁理士の仕事で私的財産等のお話を企業さんを集めてしました。2 カ月に 1 回程の泊まりで来ていましたので、懐かしいです。

ガバナーの仕事が分からなくて「盲蛇に怖じず」かも知れませんが、ためになるかも知れないので受けてみます。といったのがいまこうなっています。国際協議会へ行ったりいろいろ勉強するにつけて、私がいままで深く考えてみなかった世界だったけれどもこれはすごいなとびっくりもしたり嬉しくも思っております。と言いますのも70歳を超える私の人生ですが、仕事きりで結局自分中心で世の中動いてきた気がするんです。それで人生いいのかなと思ひ2つのことを考えました。一つは自分を抜きにして人のことを考えられるような行動があってもいいんじゃないか、それが自分の満足や誇りになるようにならなければいけないんじゃないかなと痛切に思うようになってきました。もう一つは勉強は死ぬまでいくらでもあるんだと、これは組織の勉強や技術の勉強だけではなく、心の勉強のようなものを最後までしなければ人間として務めを果たしていないなと思っていたからです。

国際協議会に参加して、RI会長クリンギンスミスのテーマに地域を育みとあります。私が共感したのはローターがよって立つのは地域だ、そこに住む人たちが、そこで生まれ育って一生やっていく中での地域とのかかわりあいのところにローターの心が息づいているような、またそうでなければいけないかなと理解しました。世界中の地域を大事にする人のためにお互い連携をとってやれることはやってあげ、それを嬉しさに結び付けていく、そういう生き方ができるようなローター活動でありたい。最後はローター活動したことによって世界の平和が実現できるように一歩でも近づいていけるようなローターでありたいというお話をされました。

いまローターの在り方を大きく変えていくという方向にあります。人々の考え方や地球のさまも変わってきているのですから。そこから DLP.CLP という形で言われております。

いま、6 つの日本の地区がテストケースで実行してやっています。試行錯誤しながら 3 年後には定番を決めて行きましょう。従って 3 年たったらローターは新しいシステムの中でやることとなります。

また、補助金も人道の問題や青少年の教育とか地球上の大きな問題についてはローターがやれるものを決め、それに対しては積極的に出しましょうという、だったら一つのクラブではなく世界中のローターと連携とりながら大きな予算をこなしながら、ローターはこれをやっていますよと外にも訴えていくような考えがあるように私は理解しています。これは国際の方向であります。

今、日本の方向でみますと会員が少なくなっていると話題であります。1位の日本の場合は30%くらいがここ10数年で減少しているんだそうです。次はオーストラリアで6%です。1位と2位とでは格差があります。大変な問題だと感じます。日本のローターが潰れちゃうんじゃないか、理由はいろいろあると思いますが、ローターが潰れるというよりは日本が潰れちゃう話だと思います。

また、特に役員の成り手がないという話も聞きます。人手不足からというのがありますが、けて人材不足ではないんですよ。ローターの機構を改革していく中で負担になることを無理して続けるだけがローターの発展じゃないと思いますので、ローターの原点はしっかりぶれないように持つと同時に今の時代のなかでの分析で省けるものはどんどん省いてもいいんじゃないでしょうか。

「一日人生」というタイトルで自分で感じたことを本にして親しい皆さんにお配りしたことがあるんですが、ローターとしては一日人生も良いんですが「一日ローターン」が良いかなと思ったりするんですよ。というのは例会の日だけとか、用事のある日だけローターンじゃなくて朝起きた時からローターの人が生きる生き方はこんな姿勢でこんな思いで行動してるんですよってものを一日夜くらいまでだったらやってみたらいいんじゃないかなと思うんですね、それを次の日の朝も清々しい所で、よし今日も一日くらいはローターンっていう風な気持ちでやって続けていけば、なんかだんだん人生が前向きに明るくなってくるんじゃないかなと気がするんですよ。

まとめみたいな話になりますが、ガバナーやるんならエンジョイしてやって下さいよって、長野西ローターの会長に言われたんで、ええそうします。と言って今もエンジョイしてるつもりなんですけれど、せっかくローターに入たら、やっぱり人生ここに入っているからハッピーだなんて言えるような毎日でありたいと思うんです。浮き沈みに関係なく、浮き沈みはローターにしようといまいとあります。だとしたらベクトルはいつも前向きで、心はいつも明るい方向に向いているのがローターの世界ではないかな、ローターへ出かけて行った日はなんてハッピーなんだろう、嬉しい俺は人間性が発揮出来てるんだ、良い環境だなローター環境万歳、この喜びを世界中に広げようという気持ちが一番素直にある。これがローターかなと私は今思っているわけです。そんな意味でローターに入って待っててもローターは何も与えてくれない気がします。そうではなくてローターンとしてこういう風に生きながらやっていくときに実は廻りを見回したときにみんなもローターンとしてやってくれてたっていうのがハッピーを生んでいくものなんだろうな、そんな風に思っております。

私はそう思ってあと半年間やっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

諏訪グループガバナー補佐
小口 政博 様





ニコニコボックス

井上保子・牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・小口成人・小口雅弘・小口泰史・尾関秀雄・笠原祥一・笠原新太郎・北澤洋之介・小松正二・白鳥修次・高木昭好・竹村一幸・中嶋孝一・濱透・濱俊弘・林裕彦・林靖高・原史郎・平沢清文・藤森睦美・宮坂宥洪・宮坂宥澄・宮澤由己・矢崎宏明・矢島進・矢島實・山岡晴男・山岡正邦・山岸邦太郎・林広一郎

本日はがバナー公式訪問です。綿貫がバナーと小口がバナー補佐の訪問を歓迎します。

出席報告

会員数46名、出席者34名、出席率73.91%、前々回訂正73.33%

2010-2011 年度 R I テーマ
地域を育み、大陸をつなぐ
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS

